

Existing land and building use in Chiyoda

2018

2018

千代田の土地利用





はじめに

千代田区では、昭和56年から5年ごとに土地建物現況調査を行い、まちづくりの基礎資料として役立ててきました。昭和56年当時は調査結果を地図に着色表示し、手作業で面積計測を行いましたが、昭和61年からは調査結果の地図のデータベース化とコンピュータを用いた面積計測に切り替え計測精度を向上させました。平成28年度の調査で通算8回を数え、この間の情報蓄積により土地建物の動向も把握できるようになってきました。

まちづくりを進める上で、まちの最新の状況を把握することが重要です。本資料は、まちづくり方針の検討に役立てるため、平成23年度の調査以降の建築情報（平成28年度の調査時点まで）を追加更新し、まちの最新情報をまとめました。

この図説には、平成28年度千代田区土地建物現況調査の結果のほか、土地利用の特性や、過去の調査結果との対比から土地建物利用の変化についても整理してあります。

まちづくりに係わる人々に、基礎的な情報の一つとして役立てていただければ幸いです。

平成 30 年 3 月
千代田区 景観・都市計画課

本書のご利用にあたって

表の数値は、どの欄についても㎡単位での集計結果を反映しているので、四捨五入の関係で各欄の合計が合計欄の数値と一致しない箇所があります。

各数値の詳細については、「5. 調査結果の基礎集計」をご覧ください。

この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1地形図を利用して作成したものです。

（承認番号）29都市基交著第323号

目 次

1. 千代田区の概況	2
1-1. 位置と面積	2
1-2. 地形	3
1-3. 地域区分	3
1-4. 人口	4
1-4-1. 人口の推移	4
1-4-2. 人口と世帯の分布状況	5
1-4-3. 年少人口と高齢者人口の状況と推移	6
1-5. 土地利用の移り変わり	7
1-5-1. 江戸時代	7
1-5-2. 戦前（明治～大正）	7
1-5-3. 第二次世界大戦後	8
1-5-4. 東京オリンピック直後	9
1-5-5. 近年1（昭和60年代～平成13年）	9
1-5-6. 近年2（平成14年～平成19年）	10
1-5-7. 近年3（平成20年～平成25年）	10
1-5-8. 現在（平成26年～平成29年）	11
2. 土地・建物利用の現況	12
2-1. 土地利用の現況	12
2-2. 平均敷地面積の状況	13
2-3. 建物用途の現況	14
2-4. 建物の利用状況	15
2-4-1. 利用容積率の状況	15
2-4-2. 利用建ぺい率の状況	16
2-5. 建物構造の現況	17
2-6. 建物階数の現況	18
3. 地域別の概況	19
3-1. 地域別の概要	19
3-2. 番町地域	19
3-3. 富士見地域	20
3-4. 大手町・丸の内・有楽町・永田町地域	20
3-5. 神田公園地域	21
3-6. 神保町地域	21
3-7. 和泉橋地域	22
3-8. 万世橋地域	22
4. 都市計画の概要	23
4-1. 都市計画の指定状況	23
4-1-1. 用途地域	23
4-1-2. その他の地域地区	24
4-2. 用途地域の変遷	25
4-3. 都市計画の変遷	26
5. 調査結果の基礎集計	28
6. 調査のあらまし	42